



うさぎぐみだより

きらら保育園 令和6年2月1日発行



窓の外は雪が降り積もる季節ですが、園内は子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしていきたいと思います。また、寒さや感染症が気になる時期です。しっかり食べて、ぐっすり眠って、ウイルスに負けない丈夫な体づくりを心がけたいですね。

さて、日々お友だちとのかかわりが濃くなっていくうさぎ組の子どもたち。最近、恐竜ごっこ、戦いごっこ、結婚式ごっこ(*^v^*)と、ユニークなセリフを交わしながらごっこ遊びを繰り広げています。お互いに思いがぶつかることもありますが、一人一人のイメージやアイデアを大事にしつつ、自分と同じようにお友だちのことも大事に思ってもらえるようなかかわりをしていきたいと思ひます。



制作を楽しんだよ

みんなの大好きな制作を楽しみました。羽子板の形の色画用紙に、クレヨンで絵を描いたあと、上から絵の具で塗る「はじき絵」をして楽しみました。絵の具が大好きな子どもたち、「何色にしようかなあ〜」とお話ししながら好きな色を塗っていました。



鏡開きをしたよ

鏡餅を木づちでトントンと開き、その後お正月遊びを楽しんで、午後のおやつにはお汁粉をいただきました。お餅の中に神様がいて、お餅を開くと神様が帰っていくという、鏡開きの由来のお話を不思議そうに聞いていた子どもたち。お正月遊びでは、先生の説明をしっかりと聞いて、福笑いやコマ回し、トントン相撲など、みんな夢中になって遊んでいました。お汁粉も甘くて美味しかったのか「おかわり〜」の声も上がっていましたよ！



お誕生日おめでとう 2月生まれのお友だち

ミニーマウスが大好きな
かのんちゃんです

